

新分野進出など支援

安城会議所が議員総会を開く

【安城】安城商工会議所は29日、安城市桜町の同会議所で通常議員総会を開き、事業計画策定や販路開拓支援など「伴走型」によ

る小規模事業者の経営発達支援事業や、市中小企業コーディネーター事業と連携した新分野進出の企画・支援を行うものづくり支援などの重点事業を盛り込んだ

は、松平家、徳川將軍家々の幼名で、家康公も呼同行列は10日に開催する千代は少年隊50人の先頭役の一人。

んは70周年のときに竹千め、東昇くんは市制10務めることになる。「僕松方弘樹、今回は里見浩別出演。周年時はイベンに行われる。親子で記念選ばれたのも珍しいことだと思う」と公彦さんは喜しめる。

ど開かれた全体リハーサ演舞での殺陣などを練習昇くんは「刀が大きくて



あいさつする田村会頭

新年度事業計画などを承認した。

冒頭、田村脩会頭は「先日、市内の10金融機関と、新年度の課題の一つである事業承継やM&A（企業の合併・買収）の支援などに関し、情報提携の覚書を締

結した。巡回強化などで約2500の会員に周知し実効あるものになりたい。また昨年11月に認定を受けた経営発達支援計画は、作成した計画で実際に成果が挙げられるよう実行していく」とあいさつした。

続いて、メトロ電気工業（本社安城市横山町、川合誠治社長）が「鑄造工場への赤外線ヒーター式金型加熱機の導入による省エネ・省力化」で本年度省エネ大賞の資源エネルギー庁長官賞を受けたことをたたえ、川合社長に表彰状を授与。「当会議所にとっても大変な名誉。あらためて心から尊敬したい」と賛辞を贈った。

総会ではこのほか、2月に開催した大型展示会「ものづくりコンベンション」に2日間で1800人超の来場者が訪れ、大盛況だったことなどが報告された。